

余呉に学び 大きな心で 未来を生きぬく ～しなやかに そして たくましく～

児童生徒の実態

○素直で誠実、ボランティア精神が旺盛である。
○学校の規則を守り、授業や部活動に真面目に取り組める。
○協調性があり、思いやりをもって人に接することができる。
○自分の考えや意見を発表することは得意ではないと感じている生徒が多い。
○固定的な人間関係の中で、多様な価値観や幅広い視野を持ちにくい。

校訓：考える まじめな たくましい 余呉の子
～めざす子ども像～

- 目標をもち 学び続ける子
■礼儀正しく 思いやりのある子
■ふるさとを愛し みんなのために行動する子
■すこやかな身体をつくり 進んで運動する子

長浜市教育行政の基本方針

○子どもの自立に向けて「生きる力」を育む教育を推進する。
○学校・家庭・地域のつながりを深め、地域全体の教育力の向上を目指す。
○地域の伝統・文化を生かし、郷土を愛する心を育てる。
○いつでも、どこでも、だれでも学びあえる生涯学習環境の充実を図る。
○安全・安心で質の高い教育を支える環境を整備する。

保護者の願い

○自主性・主体性をつけさせたい。
○他人の言動に影響を受けずに、幅広く考える心を育てたい。
○豊かな人間関係を築いてほしい。
○力強さや粘りのある子に育てたい。
○ふるさと余呉を大切にさせたい。

学習する学校

A School that learns
児童生徒・教職員・保護者・地域で
魅力と活力ある学校づくり

地域の願い

○ふるさとに誇りをもち、心豊かでたくましく学び続ける子を育てる義務教育学校の推進。
○地域のつながりを大切にし、多様な視点で子どもを育て、子どもたちに生きる力を育ててほしい。
○多様な交流の場を設定して、実践力のあるコミュニケーション能力を高めてほしい。

教育実践の重点と方策

知 確かな学力

子どもたちが「わかる」「できる」喜びを実感できる授業（※発表力）
○基礎的・基本的学習内容の指導徹底
○主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善（INPUTからOUTPUTへ）
○学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性の醸成
「新しい時代を切り拓く力」の育成
○地域を支える人材の育成

徳 豊かな心

「自立と共生」に向けた主体性や社会性の育成
○話し合いと実践から生まれるステージ・学級経営の充実。
○人格の基盤としての道徳性の育成
「考え、議論する」道徳科
○体験活動を通して感動、本物、仲間を実感する

体 健やかな体

早寝・早起き・朝ご飯・朝うんち
○望ましい生活習慣の確立と心身の健康の自己管理能力の育成
○感染症対策の徹底
体力向上と健康の保持増進
○保健体育の授業の充実
○運動習慣の確立
○健康教育の充実
○運動部活動の適切な運営と指導

共生 自然や地域と共生する力

地域資源を活用した特色ある教育の推進
○よごふるさと科における、余呉の自然や伝統・文化を生かした教育活動を推進し、地域に貢献する。
○地域の人々との交流を促進し、地域に提言できる児童生徒を育成する。

具体的な方策

●9年間を貫いた教育課程の編成。特に第2ステージにおける国語科、算数・数学科、社会科、理科、英語科の教育課程の工夫を具体化し研究する。
●よごふるさと科を核とした横断的な教育課程の編成をする。特に「発表」を中心に各学年の発達段階に応じた目標を設定し、実践を積み重ねる。
●よごふるさと科を通じて、ICTの活用を常態化するとともに、自分の思いや意見を発表する機会を多くもたせる。
●「主体的、対話的で深い学びを実現する授業づくり」の研究を全員でおこなう「ふりかえり」やノート指導など共通の取り組みを全教職員が実践し、研究を深める。
●特別支援教育の視点に立ったユニバーサルデザインの授業展開と個々の生徒の個別指導計画に基づく支援を実践する。
●図書館教育の充実を図るため、今年度は図書館での授業を全教職員が年間1回は実施する。

具体的な方策

●児童生徒を主体にして取り組む。はごろもタイム、わかさぎタイム、修学旅行、校外学習、学園生総会、運動会、文化祭、人権集会等
※縦割り活動での異年齢交流で豊かな人間関係力をつける。
●学園生会を主体にした日常の取組みを活性化させる。
*あいさつ、立腰、読書、給食、清掃、学園生集会等
●各ステージでの活動を充実させる。
*第3ステージ全員担任制の推進。
●「考え、議論する」道徳の授業研究を全職員でおこなう。全校道徳を年間計画に位置付けて実施(年9回)
*授業参観、公開授業の実施。
*地域教材やゲストティーチャーの活用
●人権をテーマにした取組みを年間2回実施する。
●夢の式、立志式、小場訪問、職場体験を核としたキャリア教育を推進する。

具体的な方策

●早寝・早起き・朝ご飯・朝うんちの生活習慣を浸透させる。
●わかさぎタイム、運動会やマラソン大会、保健体育科の授業で「生涯にわたって運動に親しむ資質や能力」の育成をはかる。
●健全な心と身体を培う、生活指導を基盤とした部活指導の充実を図る。
*協調性、責任感、連帯感の育成
*適切な練習時間、休養日の設定
●喫煙・薬物乱用防止教育、がん教育の推進を図る。
●地産地消と感謝の感じられる給食指導の実施。
●アレルギー疾患等、保健管理の充実を図るとともに、教職員の研修会を定例化して取り組む。
●感染症に対する正しい知識と危機感をもち、その対策を徹底できるように全教職員で指導する。

具体的な方策

●「余呉を楽しむプロジェクト」の中間発表および全国サミットでの発表を行い、地域全国に発信するとともに地域貢献活動にまで高めていく。
●地域を巻き込んだ校外ボランティア活動への全員参加
●余呉湖健康マラソンへの参加
●環境ボランティア活動の実施
●資源回収の実施
●「はごろもフェスティバル」を学校と地域の協働で実施する。
●学校運営協議会(年6回)の活動の充実と園小中協議会との連携、児童生徒・職員・保護者とのよごトークを年間2回実施する。
●学校防災教育の充実・避難訓練の実施(年3回)
●余呉地域づくり協議会、連合自治会、余呉福祉の会、日赤奉仕団、老人会、地域おこし協力隊、上丹生茶碗祭り保存会、下余呉太鼓踊り保存会等関係機関との連携

～子どもに寄り添い、その可能性を引き出し、伸ばす教職員～

★めざす教師像★

創造自主の精神と愛の心の誠ある教師
★自ら子どもとともに汗し、共に学び続ける教師
★常に人権感覚を磨き、子ども理解に努める教師
★子どものためにという思いを共有し、協働できる教師
★余呉の地を自ら歩き、地域を知り、教材化する教師
★良識ある社会人として、社会に貢献する教師

教職員の実践力向上におけた具体的な方策

- 初任者研修、2、3年次研修
●「指導と評価の一体化」「読み解く力」研修
●ステージでのOJT、生徒を語る会
●校内研究でのワークショップ（塾職と実行）
●自己研鑽（教育書等幅広い読書を）

「チーム余呉」による組織的対応の充実

学校からの地域貢献と地域による学校支援

余呉地域づくり協議会
長浜市余呉青少年育成地区民会議
余呉地区民生児童委員
木之本少年補導委員
余呉地区日赤奉仕団
余呉老人クラブ、各種ボランティア団体等